

第61回北海道体育大会

兼第69回国民体育大会馬術競技北海道ブロック大会実施要領

主催 (財) 日本体育協会
 (財) 北海道体育協会
 (社) 日本馬術連盟
 北海道乗馬連盟
 主管 酪農学園大学馬術部
 後援 文部科学省 北海道教育委員会
 協力 北海道大学馬術部
 帯広畜産大学馬術部

- 1 期日 平成26年7月25日(金)～7月27日(日)
- 2 会場 苫小牧市美沢114-7 「ノーザンホースパーク」
- 3 日程及び競技種目

第1日 7月25日(金) フレンドリー競技13:00
 (80cm以下クラス・100cm以下クラス・110cm以上クラス)

第2日 7月26日(土) 障害飛越競技・馬場馬術競技

第3日 7月27日(日) 障害飛越競技・馬場馬術競技

国民体育大会の出場人馬は、

成年男子：成年男子総合第1、障害飛越第9・17競技、馬場馬術第18競技

成年女子：障害飛越第7・15競技、馬場馬術第5競技

少年：障害飛越第8・16競技、馬場馬術第7競技

及び(貸与馬予選競技会)の成績をもって、北海道乗馬連盟選考委員会において選考します。

上記の選考種目に出場した乗馬が国民体育大会への出場を辞退した場合は騎乗した選手も選考外とします。馬場馬術は58%以上の得点がないと選考対象とならない。

国体人馬選考対象障害飛越競技に使用する馬の使用回数は同一種目につき1回限りとし、国体人馬選考対象障害競技に参加する同一人馬はMD級以下の障害競技には参加できません。

第69回国民体育大会馬術競技に出場を希望する人馬は、本ブロック大会エントリーとは別に「出場選手・馬匹登録」を提出しなければなりません。(北海道乗馬連盟へ)

障害飛越競技

日程	競技種目	実施要領
第2日 7月26日 (土)	2 標準小障害A	H100cm以内 W120cm以内 13障害以内 FEI基準 A238条2-2
	3 少年小障害A	H100cm以内 W120cm以内 13障害以内 FEI基準 A238条2-2
	4 標準中障害D	H110cm以内 W130cm以内 13障害以内 FEI基準 274条5-3
	5 少年中障害D	H110cm以内 W130cm以内 13障害以内 FEI基準 274条5-3
	6 標準中障害C	H120cm以内 W140cm以内 13障害以内 FEI基準 A238条2-2
	7 成年女子標準中障害C	H120cm以内 W140cm以内 13障害以内 FEI基準 A238条2-2
	8 少年標準中障害C	H120cm以内 W140cm以内 13障害以内 FEI基準 A238条2-2
	9 成年男子標準中障害A (加藤杯)	H135cm以内 W150cm以内 13障害以内 FEI基準 A238条2-2
	10 標準小障害C part1	H80cm以内 W100cm以内 13障害以内 FEI基準 A238条2-1
	11 少年小障害C part1	H80cm以内 W100cm以内 13障害以内 FEI基準 A238条2-1

	12	標準小障害 B part1	H90cm 以内 W110cm 以内 1 3 障害以内	FEI 基準 A238 条 2-1
	13	少年小障害 B	H90cm 以内 W110cm 以内 1 3 障害以内	FEI 基準 A238 条 2-1
	14	五段飛越競技	5 個の垂直障害 120cm 開始	FEI 基準 262 条 3

馬場馬術競技

日程	競技種目		実施要領	
第 2 日 7 月 26 日 (土)	1	成年男子総合馬場馬術	FEI 総合馬術競技馬場馬術課目ツースター 2009B	
	2	L1 課目 part1	JEF L1 課目 2013	
	3	少年 L1 課目 part1	JEF L1 課目 2013	
	4	M1 課目 part1	JEF M1 課目 2013	
	5	成年女子セントジョージ賞典	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目	
	6	ツースター A part1	FEI 総合馬術競技馬場馬術課目ツースター 2009A	
	7	A4 課目 part1	JEF A4 課目 2013	
	8	A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013	
	9	少年 A2 課目 part1	JEF A2 課目 2013	

障害飛越競技

日程	競技種目		実施要領	
第 3 日 7 月 27 日 (日)	1	成年男子総合障害競技	H120cm 以内 W140cm 以内 1 1 障害以内	FEI 基準 238 条 2-2
	15	成年女子中障害 S&H	H115m 以内 W140cm 以内 1 5 障害以内	FEI 基準 C263 条
	16	少年中障害 C S&H	H115m 以内 W140cm 以内 1 5 障害以内	FEI 基準 C263 条
	17	成年男子中障害 A S&H	H130cm 以内 W150cm 以内 1 5 障害以内	FEI 基準 C263 条
	18	中障害 D S&H	H105m 以内 W130cm 以内 1 5 障害以内	FEI 基準 C263 条
	19	中障害 C S&H	H115cm 以内 W140cm 以内 1 5 障害以内	FEI 基準 C263 条
	20	ダービー競技	110cm 以下、幅 150 以下、18 障害以内、速度 350m/分	
	21	標準小障害 A part 2	H100cm 以内 W120cm 以内 1 3 障害以内	FEI 基準 238 条 2-2
	22	標準小障害 B part 2	H90cm 以内 W110cm 以内 1 3 障害以内	FEI 基準 A238 条 2-1
	23	標準小障害 C part 2	H80cm 以内 W100cm 以内 1 3 障害以内	FEI 基準 A238 条 2-1
24	少年小障害 C part 2	H80cm 以内 W100cm 以内 1 3 障害以内	FEI 基準 A238 条 2-1	

馬場馬術競技

日程	競技種目		実施要領	
	10	A4 課目 part2	JEF A4 課目 2013	
	11	A2 課目 part2	JEF A2 課目 2013	

第3日 7月27日 (日)	12	少年A2課目 part2	JEF A2課目 2013
	13	L1課目 part2	JEF L1課目 2013
	14	少年L1課目 part2	JEF L1課目 2013
	15	M1課目 part2	JEF M1課目 2013
	16	S1課目	JEF S1課目 2013
	17	ツースターA part2	FEI 総合馬術競技馬場馬術課目ツースター2009A
	18	成年男子セントジョージ賞典	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目

- ※ 1 参加申込が少ない種目は、不実施とする場合があります。
- ※ 2 申込の状況によっては、日程を変更することがあります。

4 参加資格

(1) 国民体育大会の選考対象人馬について

① 参加選手は、申し込み時に、(社)日本馬術連盟の個人会員であり、かつ、日本馬術連盟のB級以上の騎乗者資格を取得していること。(少年は、北海道乗馬連盟会長の乗馬歴証明を提出することにより可)

② 参加馬は、申し込み時に(社)日本馬術連盟の登録馬であること。

(2) 国体参加を希望しない人馬について

① 参加選手は、申し込み時に北海道乗馬連盟の会員であること。

② M級以上の障害飛越競技及びL1課目以上の馬場馬術競技に参加する選手は、日本馬術連盟のB級以上、または、それと同等以上の騎乗者資格を取得していることが望ましい。(全日本学生馬術連盟SA級を含む)

③ L級以下の障害飛越競技及びA4課目以下の馬場馬術競技に参加する選手であっても日本馬術連盟騎乗者資格C級以上を取得していることが望ましい。(未取得者は、競技中の危険防止のためにも早急に取得して下さい)。中学生以下の選手は、保護者の承諾書を必要とします。

④ 標準小障害Cへの申込の選手は、中障害以上に出場経験のある人は表彰の対象にはなりません。また、A2課目はM1課目以上に出場経験のある選手も表彰の対象にはなりません。

⑤ 参加馬は、申し込み時に(社)日本馬術連盟もしくは北海道乗馬連盟の登録馬であること。

5 参加条件

(1) 誓約書(メディカルカード)は、選手毎に1枚ずつ記入のうえ、必ず提出してください。(各大会毎)競技中の人馬の事故に対して、主催者は応急処置はするが、その責は負わない。

(2) 参加選手は、必ず何らかの傷害保険に加入してください。

(3) 同一馬の出場回数は、1日につき、おおむね5回までとします。

(4) 同一種目への出場は、1選手3頭までとします。

(5) 各競技における用語の定義について

ア 少年：高校生年齢以下の選手。平成8年4月2日以降に生まれた者とします。

イ 一般：高校生年齢以下を除く選手。

(6) 少年が一般種目に出場することはできるが、同種競技少年種目に同一人馬で出場することはできない。

(7) 成年女子が一般種目に出場することはできますが、同種競技少年種目に同一人馬で出場できません。

(8) 馬場馬術競技L1課目は、重複して出場することができます。

6 審判規程

国際馬術連盟審判規程及び日本馬術連盟競技会規程によります。

7 周知事項

- (1) 選手会は、7月25日(金)17:00から審判棟1階で開催します。選手会には、選手、監督、コーチ、審判員及び競技役員は出来るだけ出席して下さい。また、審判員の担当競技を発表します。
- (2) 参加人馬登録名簿には、出場選手の騎乗者資格(保有者)を必ず記入してください。メディカルカードは、選手毎に1枚ずつ記入のうえ、必ず提出してください。(各選手年1回のみで結構です)
- (3) **障害飛越**競技に出場する競技者及び関係騎乗者は、競技場、待機馬場及び練習場へ乗馬で入場する際は、防護帽を着用することとし、着用していない騎乗者は入場を認めません。また、危険防止のため、防護帽は脱落しないよう恒久的に取り外しが出来ない顎紐がシェル部に3点以上で固定されたものでなければなりません。さらに、確実に装着されなければなりません。
- (4) 表彰式は、場内放送で周知しますので必ず出席して下さい(観覧席前)。なお、受賞される選手が、他の競技に出場中等により出席できない場合は、選手の所属する団体の方が代理出席して下さい。表彰数はその競技の参加者(棄権人馬は除く)の4分の1とし、最大8名までとします。また、**馬場馬術**競技においては、得点が45%得られなければ入賞の対象としません。
- (5) 馬輸送費の一部を補助します。
- (6) 馬糧は支給しませんが、敷き料は支給します。
- (7) 主催者は選手の宿泊を用意或いは斡旋しませんので、各自で用意して下さい。
- (8) ホースマネージャーの宿泊は各団体1名だけ用意していますので、希望団体は、別紙により申し込んで下さい。
- (9) 昼食を希望する団体は、別紙により申し込んで下さい。

8 参加馬の入厩条件及び馬場馬術競技場の馴致

- (1) 入厩期間は、7月25日(金)から7月27日(日)までとします。なお、厩舎割り当て及びホースマネージャーの宿泊所の割り当ては、当日会場に掲示しますのでご覧下さい。
- (2) 入厩届けは、参加申込書類に添付して大会事務局に提出して下さい。
- (3) 参加馬は、家畜伝染病予防法に基づく検査及びインフルエンザ予防接種・流脳予防接種をノーザンホースパークからの通達に基づき、予防接種等を受けた証明書と健康手帳を必ず携行して下さい。
- (4) 入厩に際しては、馬運車到着後直ちに予防接種等証明書と健康手帳をノーザンホースパーク・インドア事務所に提出し、**入厩の了承を得てから**入厩して下さい。
- (5) 馬場馬術競技場は、**25日(金)**13時から16時30分まで**フリー**とします。
(ただし、**馬場馬術**競技出場馬のみ)

9 参加料および参加申込

- | | | |
|---------|--------------------|------------------------|
| (1) 参加料 | 一般選手 | 5,500円/回 |
| | 少年選手 | 4,500円/回 |
| | 小障害飛越競技B・C・ステップアップ | 3,000円/回 |
| | 馬場馬術A2課目 | 3,000円/回 |
| | フレンドシップ競技 | 3,000円/回 *大会当日、主管団体に納入 |
| | 参加乗馬登録料 | 5,000円/頭 |
| | 仮厩舎使用料 | 3,000円/頭 |
- (2) 申込後の馬の変更は、選手会で競技進行に支障がない範囲で認めますが、選手の変更及び追加エントリーは上記の参加料に加えて、1種目につき1,000円の割増金を徴収します。但し、7月18日(金)までに郵便または電話で道馬連事務局に知らせがあった場合は除きます。参加料及び乗馬登録料等は申込と同時に納入していただきますが、納入後はいかなる理由があっても返却しません。(競技不実施の場合は返却します)
また、国体選考種目以外の各障害飛越競技及び馬場馬術競技については、競技会期間中、随時、追加エントリーを受付けます。調教および再調教に利用してください。(追加エントリー代は1種目につき、1,000円の割増金を徴収します)

- (3) 事前エントリーの申込方法及び期限（少年選手は申込書に必ず通学学校名を記載すること）
所定の用紙に記入のうえ、平成26年7月16日（水）必着で下記の大会事務局宛（メール送信可）、
申込んでください。なお、参加料についても同日必着で銀行振込でお願いします。
大会事務局（申込先：北海道乗馬連盟）

〒062-0905

札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道総合体育センター“きたえる”内
北海道乗馬連盟 大会事務局

TEL/FAX. 011-833-2252

Eメールアドレス hef@royal.ocn.ne.jp

指定口座 北洋銀行 豊平支店(042) 普通預金

口座番号 1249771 口座名 北海道乗馬連盟競技

- 10 **乗馬振興奨励金**は競技会終了後に各団体に振込みます。